

## 水道法に基づく水質検査について

飯館村の水道水は、水道法に基づき毎年策定している飯館村水質検査計画の通り水質検査を行っています。水質検査では、残留塩素濃度や水の色、濁り、臭いといった「味や見た目」については毎日検査を行っており、細菌や化学物質などに関する項目は定期的に検査を行っています。これらの基準をすべて満たしていることを確認したうえで、皆様のご家庭に水道水を届けています。なお、水質検査計画は村HPにて閲覧することができます。

## 放射性物質の検査体制について

東日本大震災により、平成23年3月20日に滝下浄水場で放射性ヨウ素が965Bq/kg検出され、国の指示により平成23年5月10日まで水道水の摂取制限を行いました。このことから、飯館村では水道水の放射性物質に対して真摯に向き合い、現在は福島県による浄水の放射性ヨウ素及び放射性セシウムの測定を週1回、水道原水のプルトニウム及び放射性ストロンチウムの測定を年に1回実施しています。一方で、令和3年度からは**村の独自検査で滝下浄水場を24時間体制で、他3浄水場は週3回放射性ヨウ素と放射性セシウムの測定を行っています。**村ではこのように二重のチェック体制をとることで、より安心して水道水を使用していただけるよう努めています。

万が一、放射性物質が摂取制限値を超えて検出された場合、各浄水場に取り付けられた緊急遮断弁で給水を停止できる仕組みになっています。

摂取制限解除後、いずれの浄水場の水道水からも、放射性セシウム等は検出されていません。

### ■ 滝下浄水場での測定の様子



原水の濁りをリアルタイムで測定しきれいな水のみ浄水。



浄水場は、職員が毎日チェックしています。



村でも水道水の放射性物質を測定しています。



監視装置により浄水場の状況を管理しています。

## さいごに

「水」は生活の基本であり、命の源です。放射性物質は目に見えないことから不安に感じることもありますが、村ではそのような不安を解消できるよう日々業務に励んでおります。これからも村では安全・安心な水道を通じて、住民の皆さんの暮らしを支えてまいります。

## 安心・安全な水を村民のもとへ

飯館村の水道水のお話です。

### 飯館村の水道の今とこれから

私たちの暮らしに欠かせない「水」。飯館村では定期的な水質検査や放射性物質の測定を行い、安全・安心な水道水を水道使用者の皆様にお届けしています。ここでは村の水道水の歴史や水質管理、そして震災後の対応についてご紹介します。

#### 飯館村の水道の歴史

飯館村では、昭和47年に草野・深谷・関根など7地区を対象とした「飯館簡易水道」の給水を開始し、昭和50年には飯館・八和木など6地区を対象とした「飯館簡易水道」も運用を開始しました。両水道は、沢水を水源とし、村の生活用水を長年支えてきました。

一方で配水管の老朽化による漏水が増加したことで、1日最大給水量が計画水量をこえ、給水能力は限界に達していました。加えて、農業集落排水施設の整備に伴い、トイレの水洗化が進むことで、将来的な水需要の増加も見込まれていました。

こうした課題に対応するため、村では平成8年度から平成13年度にかけて両簡易水道の統合を進めました。

また、浄水場の位置や処理能力等により、現在は各給水区域を図1の通りに割り当てて供給しています。

飯館村では、昭和47年に草野・深谷・関根など7地区を対象とした「飯館簡易水道」の給水を開始し、昭和50年には飯館・八和木など6地区を対象とした「飯館簡易水道」も運用を開始しました。両水道は、沢水を水源とし、村の生活用水を長年支えてきました。

一方で配水管の老朽化による漏水が増加したことで、1日最大給水量が計画水量をこえ、給水能力は限界に達していました。加えて、農業集落排水施設の整備に伴い、トイレの水洗化が進むことで、将来的な水需要の増加も見込まれていました。

こうした課題に対応するため、村では平成8年度から平成13年度にかけて両簡易水道の統合を進めました。

また、浄水場の位置や処理能力等により、現在は各給水区域を図1の通りに割り当てて供給しています。

飯館村では、昭和47年に草野・深谷・関根など7地区を対象とした「飯館簡易水道」の給水を開始し、昭和50年には飯館・八和木など6地区を対象とした「飯館簡易水道」も運用を開始しました。両水道は、沢水を水源とし、村の生活用水を長年支えてきました。

一方で配水管の老朽化による漏水が増加したことで、1日最大給水量が計画水量をこえ、給水能力は限界に達していました。加えて、農業集落排水施設の整備に伴い、トイレの水洗化が進むことで、将来的な水需要の増加も見込まれていました。

こうした課題に対応するため、村では平成8年度から平成13年度にかけて両簡易水道の統合を進めました。

また、浄水場の位置や処理能力等により、現在は各給水区域を図1の通りに割り当てて供給しています。

図1：飯館村給水区域

